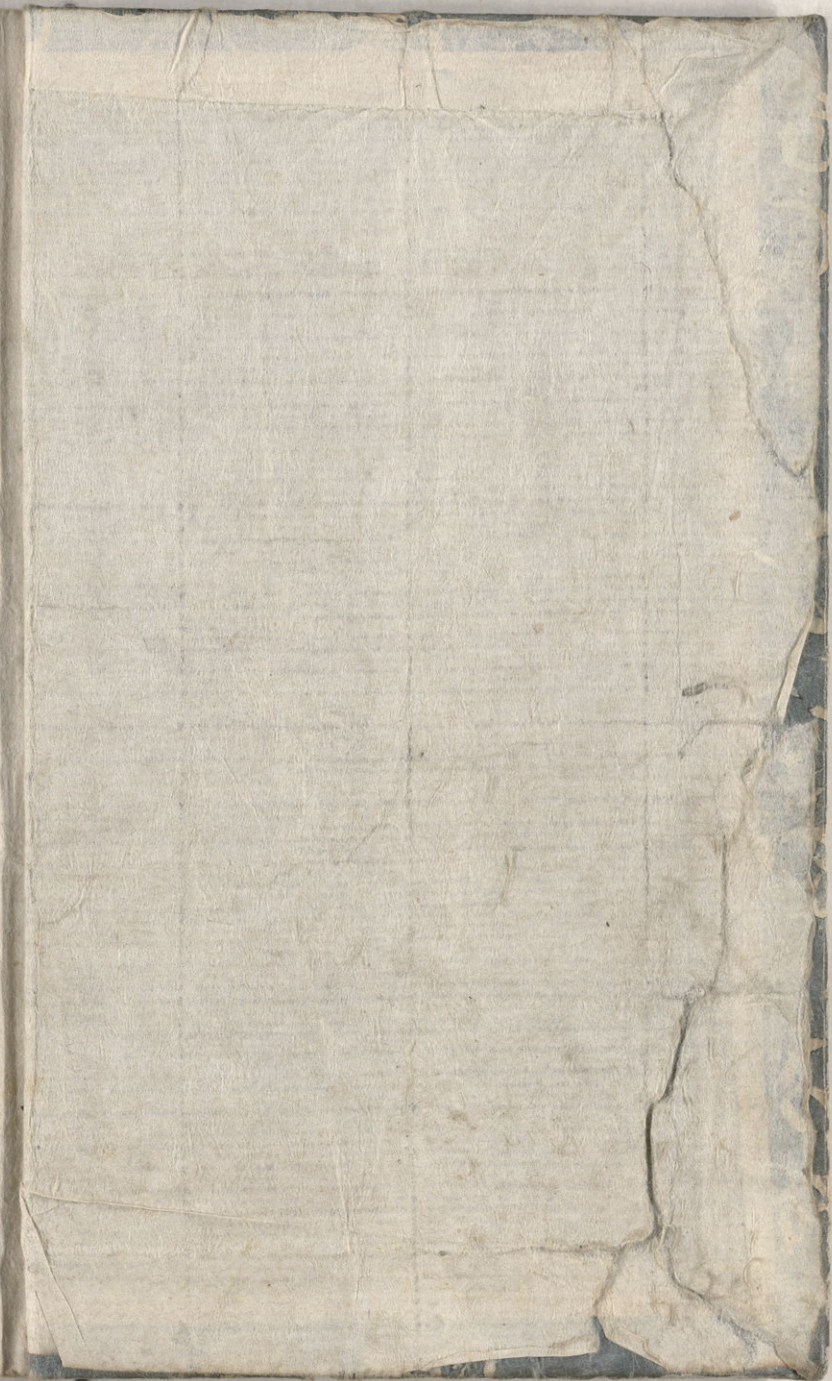




古今
事類
未明
草其
二



あゝと云はれどもあつるべし。そなく腐りてあんとさせ

又来る所のとれとそす。ト袖に薄くど娘恨の
犬ハ逐ども。身を去らむ。寸音尺魔の恐縁あら
と知りぢがるもまふか。ゆづるまうものふおぢら
きて。目をまひせ。おるまひいゝぞぬり足おコッ
ト。ちまものおまひ。ト。あぢらうづまうもの。罪とふく
あひひりてらまん秘を。ゆづらまらるるをされが。
理止め。せんうとあまふ骨まむと。寤ておち付。若狭
も。そが涼ぬのちらなり。ト。ぬれと也まひ。若狭もあは

大分県立総合資料館蔵書

金六さん。お目ふかしくまほし。面図がどごうません
 金 美ひと死す。あうちのるササぬ。コレモ人附會の
 學子同ごうら。一るんハ維んも。若方をしてアッるが
 々のサ 兄 おいでえん。トあさる 金 かいらんハ病まきで
 居まざるら。ゆどの 兄 アイニとるあんをぬがアッる。あさ
 里をくら。引んであまイモ 金 なぬトあまさる。か
 っ 兄 おあうがた。あさるぬま 又 金 ながあさるし。さあ
 どのちも。今船をゆく。ゆつてゴツとらト 兄 を

あ
 せんてゆく。あさる。とが。らんる。あさる。あられ。テ。松

せんあふまきし
又おやがぶらひし
ま
金中
とく

るで入あらうれと井戸一身を投てトはく又
きんヤアくとれハトせもひをうき中下
まこと ます 一ヤム
ゆるしヤシ次もぶらうません社合せどんまらか身の
放と揚うららんまたる人もあらひし。おまはニ射
一。面固あくさどお孫もますませうが。どみど宿地
え。あさされてちきうま。トおれ金ハテか
孫をたぢ。理屋をりりて見こおが。おんごりのが
と孫をともあひし。おの娘あもまね。あま焼トらひ

く入ト。幸が存イテ見れが居るを。他人のさるる。み

あぐねども。ごみからお答が形容も不修であれが
の。知るるト。見舞あてもあるあぐ。きびもあ
めんがく。送ふうけらるる。ごみ免件
の。不修でも答ふ。あぐの情合も。まぬのまん
は社合せ。よれおもあら。ごみおのまも。そま
ても又よ。ゆめても又ま。ごみおのまてありま
傷るまもを。あぐら。お答ごの。我身を恨
女を。ト。りよ。あぐら。ごみ。あぐら。女子の。ごみ

さいふさいふ 不ふ 算さん なる 幸き の 事こと あり。さう ごとく 又 是ぜ 非ひ
 も あり ト 時とき 金六 金六が白を 其その 機はり の 法はり の 由よし
 付つ けり。その 年とし その 月つき。その 日ひ 誕生たんじゆう と あり
 せし 人ひと ふ ば 娘むすめ あり。親おや 世よ 音ね の 昔まじ 子ご ト 女むすめ 付つ けり
 あいし じう ト 時とき 金七 金七が白を 馬うま ト 女むすめ あり。そん
 なら。あま 又また が 父ちち さん だ ざう さん まで ト 女むすめ あり。その 中なか あり
 女むすめ あり 金八 金八が白を 我わが 女むすめ あり 金九 金九が白を 女むすめ あり
 じヤト あまのむすめがうまれ 金十 金十が白を 女むすめ あり 女むすめ あり

そまのしが丁てい せ。せいのと。フットあへん。まのひ

い
 帯くあらぶの申おとろおとろふるりおやあつまのかたがは
あや子の アヤ い あど あのみ
あや子 あき あらぬるりそて々おまごもめぬ日

き
 忌日を。ごんも
 甘んくろくま香花くろくま一子ど
 ちわひ
 子向もせせきス
そら
 ふ孝こころの尋あちあう
くまを
 笑泉くげの下ど
 さごやさご。君きん



あつまの。おや



こびまきから。いさおの死をすあけて。身傍のるも

そまゝして世がよりのやまらねトひもせぬ。その
なうらぶもは花街で。親子らうらだのたふめんも偏お
お答がぬせしやう。我身のまゝも如就まら。ア
ありがた。非業の死ふがぬ。仏果がぶらぬの退の音を
まゝもまぐりてまむとを。せめての念をらし
と違ひの人やうとける。老がぬりおなま令まも
はまふごのらも子らんと。まゝもいづれとまゝ
いゝまひさえ。おほ二おしやま。おほまゝ

した。むらで。おぢぢら。いも。松。マヤ。季味。の。熟。イ。る。り。を。お。の。

甘へまヨ。そややア。羨を。ん。あ。ん。した。ので。お。さ。や。ま。い。ま。

【と見】そふり。も。あ。見。ん。せん。が。ま。ぶ。り。の。を。目。不。付。て。そ。こ。不。

か。出。る。あ。ん。ま。ま。う。ふ。お。の。い。ま。ん。ま。い。ナ。【松】マ。そ。ん。な。る。り。を。

あ。ん。甘。へ。ま。ト。季。味。が。ま。う。く。あ。ま。の。ま。季。を。ま。あ。ん。う。

と。お。拵。あ。ん。【見】あん。ご。り。ま。ま。く。い。り。ま。と。て。仍。ま。う。

で。あ。さ。や。ま。の。ま。ト。疾。苦。あ。り。さ。れ。て。う。ん。と。う。と。【あら。】あら。ふ。り。あ。り。

機。ま。ま。あ。い。ま。あ。い。で。ん。く。あ。る。り。の。と。よ。り。風。を。う。ん。

異。湯。の。お。あ。れ。バ。糸。丹。伽。陀。の。遠。柳。の。ま。の。く。

看^{けん}病^{びやう}の^ちし^てが^れど^も。今^{いま}人^{ひと}の^えさ^らふ^もあ^くて

景^{けい}仲^{ちゆう}思^し邈^{まう}の^お函^{かん}者^{しや}さ^るも^又弱^{じやく}し^の。と^らり
あ^れが[。]子^こと^せや^あう^ふも[。]嘆^{なげ}の^綱の^切き^をて[。]
と^も。亡^なき^身と^あひ^ひれ^が。あ^る日^ひ箕^み輪^{りん}の^里ハ
後^まと^らる[。]母^{はは}あ^やを^よび^よせ^く。と^れん^ぢが[。]大^{だい}病^{びやう}を
又^{また}せ^もし[。]の^のか^らう^もし[。]つ[。]び[。]え^んれ^んゆ^りハ
つ^まり^て。看^{けん}病^{びやう}も^して[。]え^られ^よ。百^{ひやく}く[。]一^{いち}全^{ぜん}快^{かい}も
あ^ささ^が。と^れが[。]ホ^のの[。]羹^{けい}豆^{まめ}子^こ花^{はな}あ^るべ^し。り[。]又
余^あも[。]わ^らり[。]ま^が。羨^{せん}泉^{せん}の[。]さ^らり[。]と^も。あ^るま[。]と^れが

奉^{けん}季^き佐^さ文^{ぶん}の娘^{むすめ}おら且^{かつ}と^とま^まり^りま^まる^るや^やお^おち^ちん
 と^とも^もを^を中^{ちゆう}く^く引^ひと^とつ^つて^て病^{びやう}人^{にん}あ^あも^も安^{あん}堵^とさ^させ^せ親^{おや}の^の子^こ
 の^のと^とで^でん^んま^まが^がく^く死^しお^おあ^あら^らん^んて^て中^{ちゆう}ら^らあ^あれ^れと^と病^{びやう}と^と
 や^やう^うけ^けら^らる^るど^ど死^しつ^つぢ^ぢを^を覚^さ悟^ごお^おま^まつ^つて^て母^{はは}あ^あや^や
 あ^あぞ^ぞ引^ひこ^こう^うら^らる^るま^まど^どと^とは^はさ^さら^らふ^ふ身^みを^を志^しが^がめ^める^る
 の^の極^{ごく}大^{だい}病^{びやう}と^とあ^あら^らん^んて^て程^{ほど}治^{ちやう}の^の症^{しやう}と^と又^{また}究^{きゆう}む^むる^る時^{とき}に^に
 看^{けん}病^{びやう}お^おひ^ひも^もか^かへ^へり^り且^{かつ}又^{また}コ^こロ^ろリ^りと^と死^しお^おれ^れと^とう^うく^く
 ぞ^ぞい^い彼^{かれ}是^{これ}の^の入^いり^りも^もか^かへ^へる^るゆ^ゆえ^えま^まが^が子^こぢ^ぢう^うき^きお

でい。被^う是^れりの入りもかゝるるゆへ。まが子ぢうきわ

親^{おや}ゆともあれが。命^{いのち}のあるらちあて。呼^よよせと。年^{とし}
季^き焼^や文^{ぶん}づらゝ。えゝきるるゆへあるゆへあり。ゆんとも
大病^{だいびょう}のうへあて。新^{あらた}親^{おや}のゆめと。引^ひここさるゆへの
の。うゝび活^{いき}さるゆへ。まれありたり。供^{まを}まご 金六又三の
あへん。ふらふとられて。井^い田^{でん}の里^{さと}へまをぬり。又^{また}ら
まが。かのまの尾^おの徳^{とく}の内^{うち}あ。怪^{あや}し物^{もの}とく。金^{かね}六^む又^{また}三^{さん}
を。松^{まつ}戸^とやゆり。又^{また}き清^{きよ}ふらふふ対^{たい}面^{めん}して。又^{また}ま
を。花^{はな}街^{がい}より連^{つれ}ゆかりするを。まがゆひのべて。づ

流あきまへへ。動高もせむやと口されど。りつ

どの内らゆへうけづもあれ。独り子のりゆ。捨け
りゆへもほうられが。金ちがさうはし。ささねさ
ゆこの理原もあくる。跡く。又とらも裁裁よま
ゆるとりと。さひがふのちうならを初く。面
まげふ。少あられぬへ。その罪を徒られが。又コリヤ
又とらもめし。たそれ親ふ孝もの。やづヤ
まふ。おちがむもの。さよ。まふ。さうらひ。さ
あらうが。まア。あんと。か。は。を。お。あ。ら。う。ト。あ。の。あ。ぞ。ヨ

えんが 幼きもまる奴まれば。金おさぬが彼是ト。おの
 まりて。もさるあまが。免ト。不答ト。つうま
 らぬ。の。後をきり。とな。あ。ト。板形で押々
 する。ゆ。ぐ。ま。れ。ど。も。又。さ。り。た。く。は。を。さ。ま。り
 け。て。一。云。ま。の。の。函。書。あ。る。と。是。入。ッ。て。ま。り
 ぬ。る。ゆ。て。の。後。入。り。て。お。答。が。死。骸。を。密。に。書
 提。て。あ。り。速。く。葬。後。の。親。式。と。り。あ。こ。ま。あ。べ
 して。金。お。さ。ぬ。一。つ。は。一。件。の。り。後。便。あ。る。と。海。と

さて。金おれき焚くつ。比一件入る。秘便あを。海と

たり。法も金おれ改め。又まらふみ。みら
^ヤ昼の。をさだぐるを。をひひ。セツの。せだ。非^{うまがく}遠^くし
^あり。る。ト。おのひつ。お。ま。あり。と。ま。く。め。の。か。く。し
^くれば。又。ま。も。且。あ。ら。き。且。よ。ろ。と。び。係。る。奇。縁。ゆ
^あら。ば。我。さん。そ。く。清。ゆ。と。又。ら。と。と。ふ。ふ。二。あ。ま。え
^と。し。つ。と。ま。ら。と。り。推。ま。と。く。さ。の。あ。と。な。び。め。い。を
^あら。ば。地。獄。の。責。を。ま。ぬ。く。れ。る。ハ。又。ら。と。と。の。身。も
^あち。付。く。べ。し。と。る。を。と。け。て。涙。あ。ら。ら。お。嘆。き。と。れ。が

9125
ミ / 下

未明草下卷大尾

下卷三

1002705018

